

授業科目 英語 I A (中級)

【担当教員名】 高橋正夫	対象学年	1	対象学科	理学
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【概要】  
科学的な事実に基づいて書かれた健康に関する話題を取り上げた英文を読み、またビデオを見て内容を深めることによって、主にリーディングとリスニングの力を養成する。  
入学時に受験するプレースメントテストの結果に基づき、習熟度別クラスにて授業を行う。

【学習目標】  
テキストは医療・福祉に関する日話題を扱っている。授業では次のことを重点的に学習する。

1. 情報を確実に把握できる読解力を養う。
2. 医学や健康・人体に関する基本的な語彙を修得し、文脈のなかで用いられるようにする。
3. 音読や和文英訳なども取り入れることによって、総合的英語力の向上を図る。
4. 様々なコミュニケーション活動を通して実践的な英語運用能力を身につける。

回数	授業計画又は学習の主題	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	オリエンテーション	講義と演習および言語活動 適宜小テストを行う
2-3	Unit 7: Safe Anesthetics	
4-5	Unit 8: Physical Therapy	
6-7	Unit 9: Cosmetic Surgery	
8-9	Unit 10: Vaccine Availability	
10-11	Unit 11: Safe Blood and AIDS Prevention	
12-13	Unit 12: The Visible Human Project	
14	まとめ	

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	English for Health and Medicine	John S. Lander	Asahi Press	2006年 1800円
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 出席、授業参加、小テスト等を各授業担当者が総合的に評価したものに、統一試験の結果を加味したものを評価とする。	【履修上の留意点】 演習が中心であるので出席を重視する。また予習を怠らないように。
--	--

全科共通科目 教養